

一戦でも長く プレーしたい!



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

好プレー

今回は大会を目前に控えた女子バレー部に取材をした。武道場には大きな掛け声や返事、ボールの音が響き渡り、とても真剣な練習が行われていた。そんな女子バレー部に今回の大会の目標を聞いた。



女子バレー部は1年生から3年生までの全てのメンバーで集中した練習をしていた。先生もそのメンバーの気持ちに込めるかのように厳しく指導をされていた。最初はダッシュから始まり、その後はネットから打つスパイクの練習など様々な練習をして休んでいた。



練習を行うメンバー

少なかったが、練習は部終了ギリギリの6時過ぎまでずっと行われていた。練習中にボールを捕ろうとして転ぶ人が出ると「ナイスファイト」と言っって手を叩き合うという和やかな一面も見られた。さらに武道場の2階のカーテンから光が漏れていると、みんなのためにカーテンを閉めに2階へ上がるなど仲間思いな女子バレー部であった。

大会の目標

キャプテン

吉原未紗さん(3 2)

大会までの最後の1週間となり、意識が高まってきたと思う。全体的に試合に向けたチームができてきた。みんなで1戦でも長くプレー



真剣に取り組むバレー部

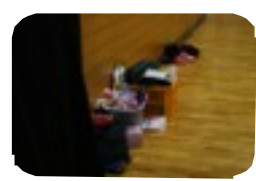
西村千春先生(顧問)
最近1年生が入部し、明るくきびきびとした感じが増えたと思う。人数が増えて準備が短時間で出来るようになった。

部長の一言



部長の後藤さん

1年生が入ってくれて練習が楽になった。いい練習ができてありがたい。今年はベスト8に入れば近畿大会に出場できるから頑張りたいです。



きれいに整理された荷物。練習の前に身の回りの整理!

青春メモリアル

不思議な形のボールのかご



武道場の天井にはさまるバレーボール